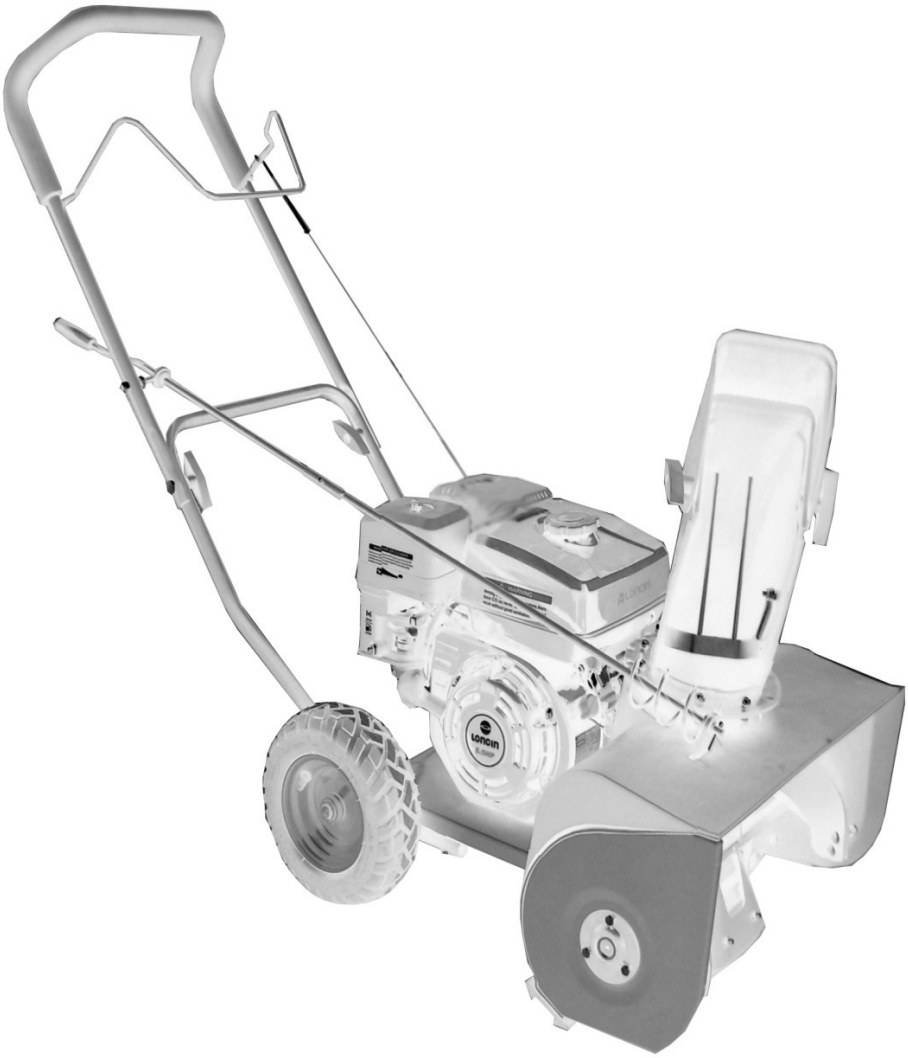
４馬力 手押し式雪かき機

操作マニュアル



４馬力

取扱説明書

メーカー名　　ハイガー産業
エンジンパワー　ガソリン式　※4.0 馬力/3.1KW
除雪幅　520mm
除雪深さ　　258mm
投雪方向　　190 度
起動方式　　リコイルスタータ式
最大投雪速度　1200 平方メートル/H
燃料タンク容量　3.6L
潤滑油タンク容量　　0.6L
燃料消耗スピード　　0.8L/H
本体重量　　43kg
本体サイズ　　1130×550×970mm
梱包サイズ　　690x555x475mm

1.ご使用になる前に

このたびはハイガー除雪機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用下さい。

1.1 お読みになったあとは、大切に保存してください。

1.2 除雪機の構造をよく理解下さい。

1.3 除雪機をご使用になる前に、エンジンの始動、停止のしかたを覚えてください。

1.4 以下の安全注意事項よくお読みのうえ、正しくご使用ください。

A.未成年者の使用は禁止です。または、操作のしかたをよく分からない成年者でも独自の使用はご遠慮ください。

B.除雪機をご使用時は、子ども、動物、ペットを遠く離れるようご注意下さい。

C.操作時は精神を集中し、滑らないよう足元をご注意ください。

1.5 除雪機の除雪以外の目的に改造しないで下さい。

1.6 誤った操作のしかたによりの損害は負担しかねます。

1.7 除雪時は当地の法律法規に従ってください。

1.8 除雪の時は暖かく防寒服、滑りにくい靴、手袋、保護めがねのご利用をお勧めします。

ご使用前の組立て説明：

2.1.

箱開封後に付属部品を確認をお願いいたします。部品が付属してなければ、弊社までご連絡をお願いいたします。

2.2

ハンドル二つと 4M8 のボルトを取り出してきつくマザーボードの両側にそれらをねじでとめて、固定してください。（図 1 を参照します）

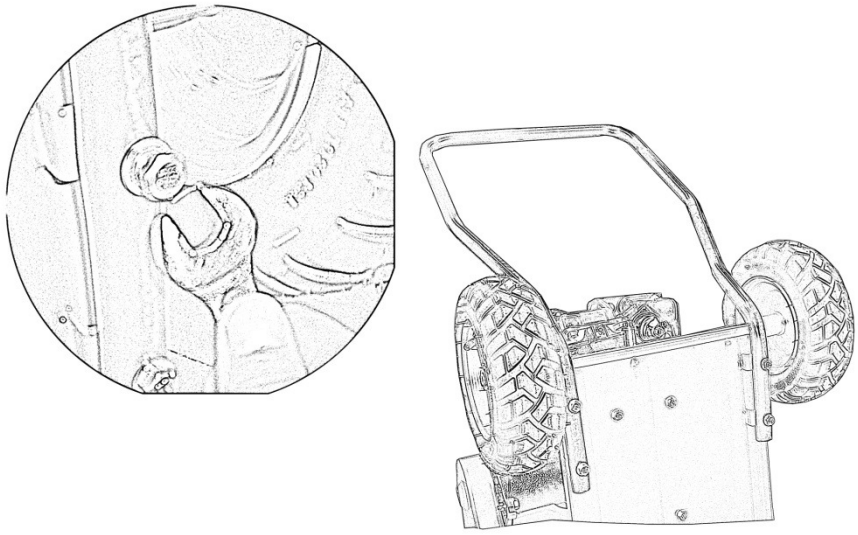
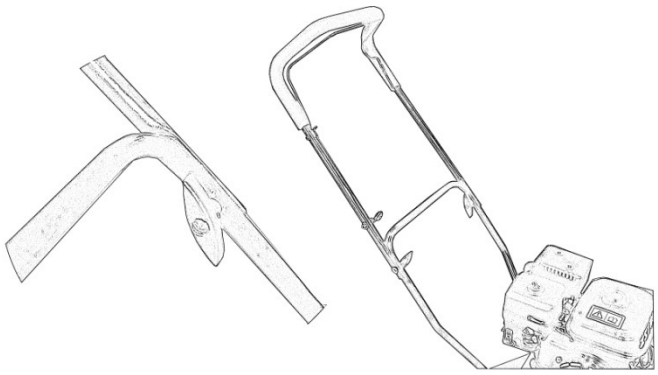


図 1

2.3.

2 個の M8 ねじを取り出して、ハンドル l を固定して、2 を扱ってください。（図 2 を参照します）

図 2



2.4.

3 個のプラスチック製の皿、6 個の M8 ねじ、および 6 個の M8 ナットが放出シュートの下部にある状態で、放出シュートを固定してください。 (図 3 を参照します)

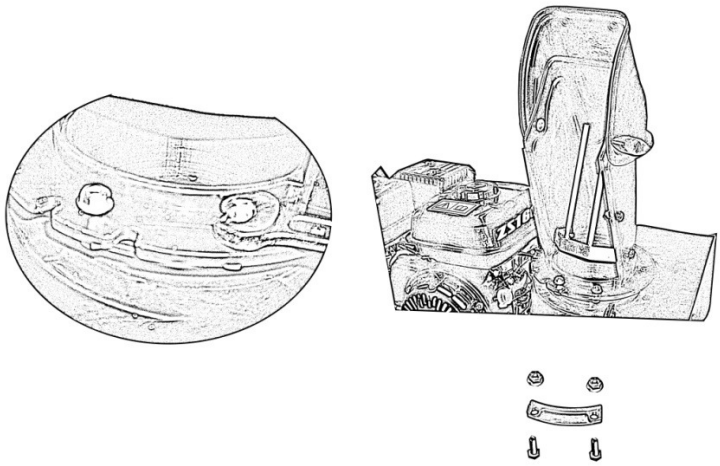


図 3

2.5

2 があるロッカー棒が接続するインストールは刺さります、そして、1 つはピンでとめます。(図 4 を参照します)

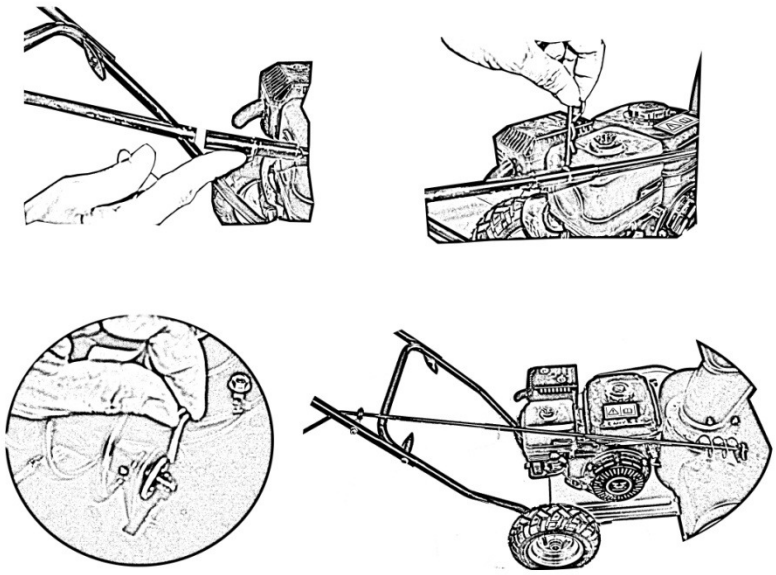


図 4

2.6.

ケーブルを付けてしてください。 (図 5 を参照します)

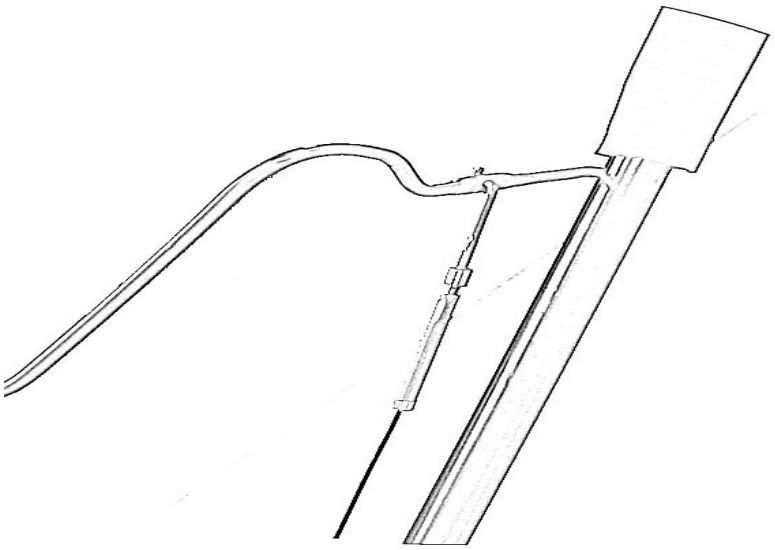


図 5

2.7

ベルト交換の方法

1. ベルトカバーを取り外します。 (図 6 を参照します)

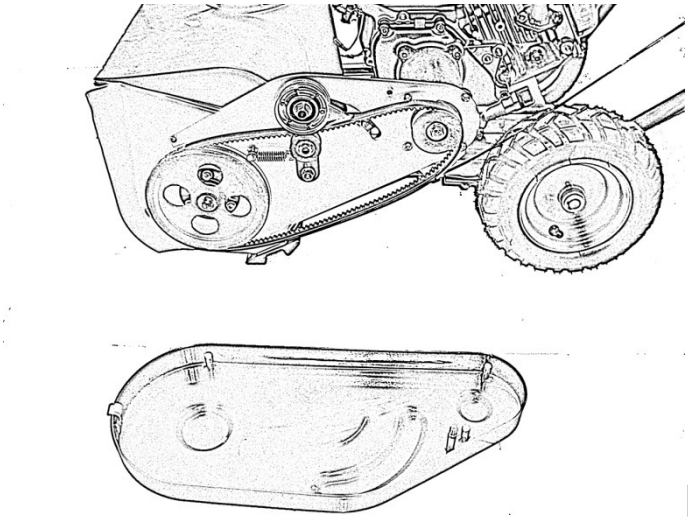


図 6

2. ホイールとベルトを取り外します。 (図 7 を参照します)

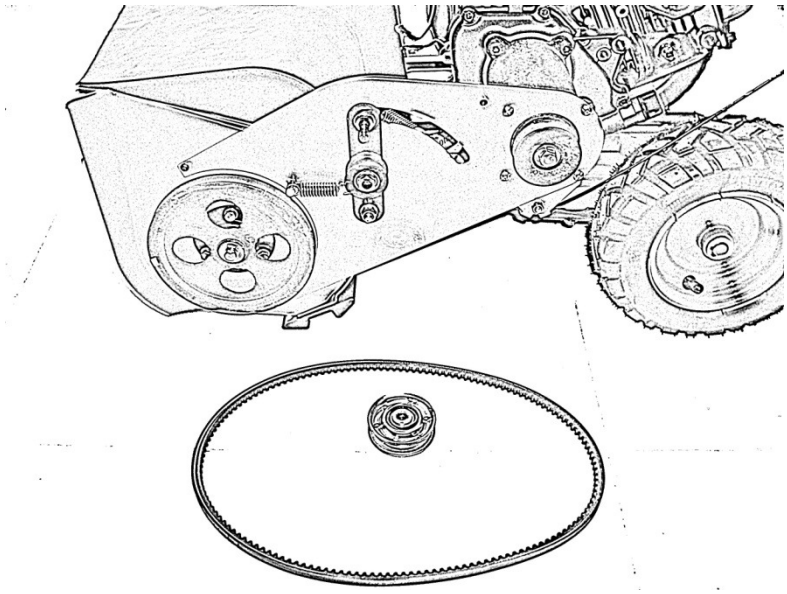


図 7

3. ｶﾊﾞｰをしてﾎﾞﾙﾄで固定します。

3. 運転前の準備

3.1 除雪する前に、除雪をしようとする区域には、障害物をまず撤去してください。特にレンガ、廃棄のワイヤーなどはまず清掃してください。

3.2 エンジンを起動する前に、まずはクラッチを緩めて下さい。

3.3 除雪機をご使用するときは、滑りにくい靴を履いてください。

3.4 ガソリンを注入します、特に安全を注意下さい。

A.無鉛ガソリンをご使用下さい。

B.除雪機が運転中、またはエンジンまだ熱いの時に、ガソリン注入は厳禁です。

C ガソリン注入時は室外で行って下さい。室内注油は厳禁です。

D.ガソリンタンクふたをしっかり締めて、溢れ出たガソリンもしあれば、きれいに拭き取ります。

3.5 除雪区域の環境を考慮し、除雪カバーを適切な高さに調整し、路上の小石などにぶつからなければよいです。

3.6 メーカーから特別な連絡がない限り、エンジン調整は不要です。

3.7 エンジンと除雪機は外部温度に適応できたあと、除雪始めます。

3.8 除雪時に風により雪を顔に拭きかぶることがあるため、保護めがねをかけるようお勧めします。

3.9 体と服は除雪機の通風管、熱い部位、回転部位に近くよらないようご注意下さい。

3.10 ガソリンタンクの空回しはお避けください。必ずガソリンをタンクいっぱい入れてください。

3.11. クラッチワイヤーの引っ張り強さを適切に調整し、手軽に使用できることを確保する。

3.12 除雪時は操作にご注意下さい。特に道路を横断するとき、またはバックするときはご注意下さい。

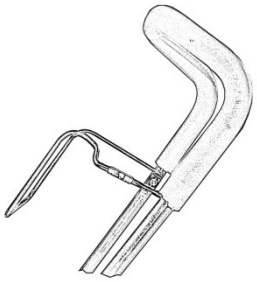
3.13 もし、除雪時に障害物をぶつかった場合は、直ちにエンジンを止めて（点火プラグのワイヤーも外し)、除雪刃の中雪と雑物を整理して、ぶつかった箇所を点検して下さい。
3.14 除雪機は除雪時に異常な振動が発生した場合は、直ちにエンジンを止めて、原因を調べて下さい。（とても重要です。）
3.15 除雪機を調整または修理時は、必ずエンジンを止めてからにして下さい。
3.16 てこぼこの路面、または急な坂道で本製品を使用しないようご注意下さい。特に坂道の場合は、操作時は十分な注意を払ってください。
3.17 除雪時はガラス物、柵、車、こども、ペットを一定の距離を離れて使用してください。
3.18 雪を投げ出す時は、最大投げ距離を越えるの操作はおやめ下さい。
3.19 坂道で除雪するときは、必ず適切なスピードを保ってください、特にバック時は安全に十分ご注意下さい。
3.20 除雪機は運転中に雪を噴出せなくなる場合は、エンジンを止めて、除雪刃、または噴出し口に雪が詰まっているかどうかをご確認下さい。
3.21 除雪前進する時は、まずギアを入れて、それからクラッチ入れる、スピードをシャフト時は、まずギアを緩めて下さい。
3.22 坂道で除雪する時は、除雪機を転倒しないよう、十分ご注意下さい。当商品は 20 度以上の坂道で使用することは禁止です。
3.23 除雪後、除雪機中の積雪を拭き取ってください。雪が残った場合、氷になってしまう可能性があるため、次回の使用に支障を出ます。

4.操作のしかた

警告！ご使用前には必ず第 3 部分の安全注意事項をお読みください。

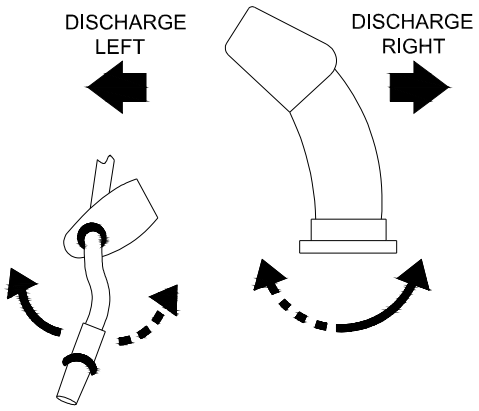
オイルは入っておりません。
4 スト用のオイルを注入ください。
ガソリンも入っておりません。
普通の無鉛ガソリンをお使いください。混合油ではありません。

4. 1. 部品の近く、または、回転する部品の下に手か足を置きません。
4.2. ｽｲｯﾁＯＮにしてｸﾗｯﾁをﾁｮｯｸ位置にしスターターを引き。
4. 3 A。 始動した後に、ハンドルにクラッチを引いてください。そうすれば、ﾛｰﾗｰは、雪をきれいにするために回転します。 マシンをゆっくり前方へ動かせます。



4.4B。 除雪後に、クラッチを切ってください、エンジン停止後機械をきれいにしてから保管してください。
4. 5. 雪投げ口の方向を変える:

雪投げ口は左
ロッカー棒【図 4】を右、左を回すと雪投げ口が右左１８０度を回します。



5.お手入れのしかた

5.1 定期的に除雪機をメンテし、安全運転を注意する。
5.2 ガソリン入れの除雪機を室内に保管しないこと。または、室内に保管する場合は、火から離れること。
5.3 車庫内に保管する場合は、安全注意事項をお読みの上保管下さい。
5.4 注意事項ラベルが色あせした場合は、書き直すをお勧めします。
5.5 除雪完了後、しばらく除雪爪を回転させて、除雪爪ところの雪をきれいにしてください。雪が残ると氷になる場合がありますので。
5.6 バッテリは3ヶ月ごとに一回充電することをお勧めします。
5.7 一回目の除雪時間が20時間達したあとは凍結防止潤滑油を交換してください。それ以後は運転累計60時間ごとに潤滑油を交換してください。交換時は潤滑油タンク排出のボルトを緩めて、古い潤滑油をきれいに流れ出た後、新しい凍結防止潤滑油（5W-30、または 5W-40）約 1.1L を入れてください。

6.そのた

6.1 機械が故障と思われるときは、まず下表のとおりやってみてください。故障がやはり解決できないならば、代理店までご連絡ください。

こんな時は:

故障現象	可能な要因	解決方法
エンジンかかりません	----------	代理店へご連絡下さい
雪を噴出せない	ボルト壊れた	ボルト交換
	コントロールパネル、または雪噴出すルート詰まった	エンジン止めて、詰まったところを除去する
除雪機前進しません	ベルト緩めた	ベルトを締め直すか、新しいベルトを交換する。
	機械が凍結した	凍ったところの氷を除去する
	タイヤに故障がある	タイヤを検査し、交換する
異常振動	誤った機械操作、 またはワッシャ破れた	ワッシャー交換
ギア調整しずらい	物が詰まった	詰まった物を除去する

ハイガー・HAIGE 産業 株式会社
〒370-0614
群馬県邑楽郡邑楽町赤堀 2656
営業時間：9:00～17:00
TEL：0276-89-8605
FAX：0276-89-8606
mail：support@haige.jp